

情報電子工学科 学会発表

学会名	日本ソフトウェア科学会第34回大会
演題名	矛盾許容モデル検査のための論理と翻訳
発表者	遠藤一樹（発表代表者）、松尾洋祐、上出哲広
内容	矛盾許容モデル検査は、矛盾状態・情報を持つモデルを適切かつ厳密に検証可能な、モデル検査技術の拡張である。本研究では、矛盾許容モデル検査のための論理および翻訳を提案する。まず、矛盾許容モデル検査のための論理として、従来の標準的な線形時間論理（LTL: Linear-time Temporal Logic）と計算木論理（CTL: Computation Tree Logic）を拡張した新たな論理をいくつか導入する。次に、それら拡張論理の論理式をLTLまたはCTLの論理式に変換するための翻訳関数をそれぞれの論理に対して与える。そして、それら翻訳関数を用いて埋め込み定理を証明する。
関連画像	